

事務事業評価表

1. 基本事項 作成日 令和08年06月10日(水)

事務事業		シティセールス推進事業			担当課	協働推進課	担当係	シティセールス推進係	管理番号	10211
総合計画	大項目	6 みんなで創る協働のまち			事業区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務				
	中項目	2 将来に向けた持続可能なまちづくり			根拠法令 個別計画等	深谷市シティプロモーション戦略プラン				
	小項目	1 移住定住の推進								
	主要プロジェクト	1、3 渋沢栄一を核としたひとづくりプロジェクト、「ふかや」の魅力を生かした移住定住推進								
事業概要		市のイメージアップ及び知名度向上、市民の郷土愛の醸成等を図り、市のブランドイメージを確立させるため、市内にある地域資源等を活用し、市内外に向けて市の魅力を情報発信するものである。								
目的 ※何のために		活発で持続可能な魅力あるまちづくり								
対象 ※誰・何を対象に		市民、本市に関わる人たち								
手段 ※どのように		シティプロモーションの基本的な計画の策定及び進行管理を行う。 戦略的にメディア等を活用し、市の魅力を効果的に露出させる。								
成果 ※何を求めるか		市内外に市の魅力を認知させるとともに、シビックプライドを醸成させる。 市民や企業団体と一体となって市の情報発信を行うことができる。								
執行体制		☒ 職員 ☒ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 指定管理 ☐ 市民ボランティア ☐ NPO等 ☐ その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)
		一般会計	2	総務費	1	総務管理費	7	企画費	シティセールス推進事業	5,652,580
本事業の 主な業務		・シティセールスに係る総合調整							・	
		・シティプロモーション戦略プランの策定及び進行管理							・	
		・メディア等を活用した情報発信							・	
		・渋沢栄一のふるさと深谷PR							・	
		・移住定住に関する情報発信							・	
		・							・	

2. 事業費(投入コスト) 単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		戦略プラン進行管理、PRサポート、栄一PR、移住定住情報発信、ねぎらいの日PR、あるあるロゴ普及	戦略プラン進行管理、PRサポート、栄一PR、移住定住情報発信、ねぎらいの日PR、あるあるロゴ普及	戦略プラン進行管理、PRサポート、栄一PR、移住定住情報発信、ねぎらいの日PR、あるあるロゴ普及	戦略プラン進行管理、PRサポート、栄一PR、移住定住情報発信、ねぎらいの日PR、あるあるロゴ普及	戦略プラン進行管理、PRサポート、栄一PR、移住定住情報発信、ねぎらいの日PR、あるあるロゴ普及	
事業費	予算(現額)	8,365,000	7,736,000	6,284,000	6,284,000	6,388,000	
	決算額	7,937,597	6,742,295	5,572,830	5,652,580	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		他特定財源	0	0	4,000	6,000	20,000
	一般財源	7,937,597	6,742,295	5,568,830	5,646,580	6,368,000	
人件費	従事職員数(人)	2.10	2.10	1.80	1.90	1.90	
	人件費相当試算※	16,526,070	16,821,347	14,800,034	16,106,479	16,736,129	
	総事業費試算	24,463,667	23,563,642	20,372,864	21,759,059	23,124,129	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値	実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
活動指標 1	メディア戦略として情報発信を行った回数	目標値	回		153.00	155.00	157.00	159.00	161.00
		実績値		151.00	147.00	134.00	120.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		令和4年度実績値より設定 / 市がプレスリリースした件数（単年度）						
	実績値の算出式								
成果指標 1	メディア戦略により深谷市が露出した回数	目標値	回	50.00					
		実績値		210.00	209.00	260.00	162.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		令和4年度実績値より設定 / 市でリリースした内容が新聞掲載された件数（単年度）						
	実績値の算出式								
成果指標 2	深谷市にずっと住み続けたいと答えた市民の割合	目標値	%	70.00	67.60	69.10	70.60	72.10	73.60
		実績値		68.00	65.40	66.70	66.60		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		第2次総合計画後期基本計画の主要プロジェクトの目標値より設定 / 深谷市民まちづくりアンケート						
	実績値の算出式								
成果指標 3	深谷ねぎらいの日の市内協力事業者数	目標値	件	20.00	35.00	35.00	35.00	35.00	35.00
		実績値		61.00	59.00	67.00	63.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		平成30年度に開始した「深谷ねぎらいの日」の初年度実績を維持する目標値として設定 / 実績値（単年度）						
	実績値の算出式								
成果指標 4	移住定住に関する情報発信	目標値	件		7,600.00	11,700.00	16,000.00	20,500.00	25,200.00
		実績値		4,638.00	6,684.00	9,284.00	10,531.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		第2次総合計画後期基本計画主要プロジェクトの目標値として設定 / 移住定住特集ページへの累計アクセス数						
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	情報発信の回数は前年度実績から減少したが、渋沢栄一に関連する事業やこども館関連情報、来所型オンライン診療関連の記事など、市のPRとなる事業等については適切に発信した。 ねぎらいの日の活動については、市内の全小学校でのねぎらい授業の実施や、民間事業所と連携した事業を実施した。協力事業所については、引き続き協力してくれる事業所に加え、新たな事業所へ協力を要請する等、広く普及できるよう努めた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	リリースの総数の減少に伴い、新聞等のメディアに取り上げられた回数は減少した。ねぎらいの日の協力店舗は一部減少した部分もあったが、新たに8事業所の協力が得られ、市と民間事業所の双方でリリース配信する等効果的なPRを実施した。 深谷市にずっと住み続けたいと答えた市民の割合は目標値に達しなかったものの、前年度と同等の高い水準を維持できた。
			評価者 シティセールス推進係長 田中 敦

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	B	深谷市の魅力を伝える本事業については、明確な効果を把握しづらい面がある。しかし、外部識者会議や庁内組織会議を設け、あらゆる情報を共有し、ストロングポイントを活かした効果的な情報発信を行えている。 WEBサイトやSNSによる効果的かつ効率的な情報発信を行えている。
			評価者 シティセールス推進係長 田中 敦